

新仁多庁舎の実施設計が完成しました



(庁舎外観イメージ)

配置計画

庁舎の機能及び周辺環境を考慮して、庁舎駐車場・構内通路・緑地帯を適切に計画し、新庁舎は現庁舎の南側に配置します。

歩行者の動線は、自動車の動線と交差しないように配慮します。

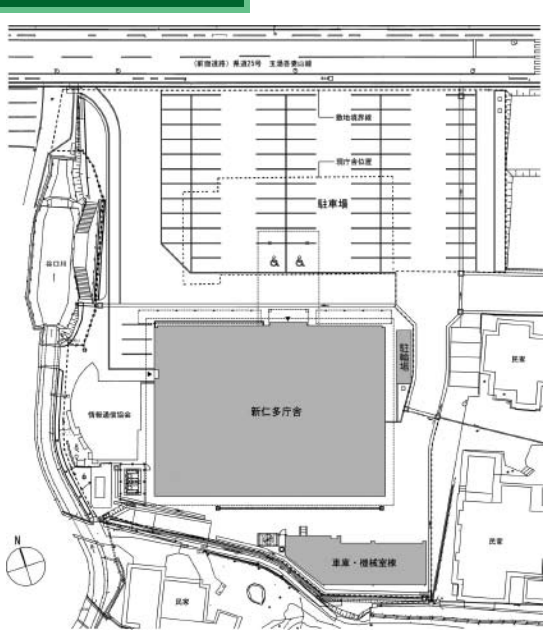
庁舎周辺には、施設の維持管理等に配慮したサービス動線を確保します。

地域の連携にも配慮し、町民のイベント広場としても利用可能なゆとりある外部空間を計画します。

バリアフリー・ユニバーサルデザインを遵守して段差のない構内計画とします。

環境負荷の軽減、維持管理の合理化に配慮し、駐車場はコンクリート舗装とします。

配置図



新仁多庁舎建設スケジュール

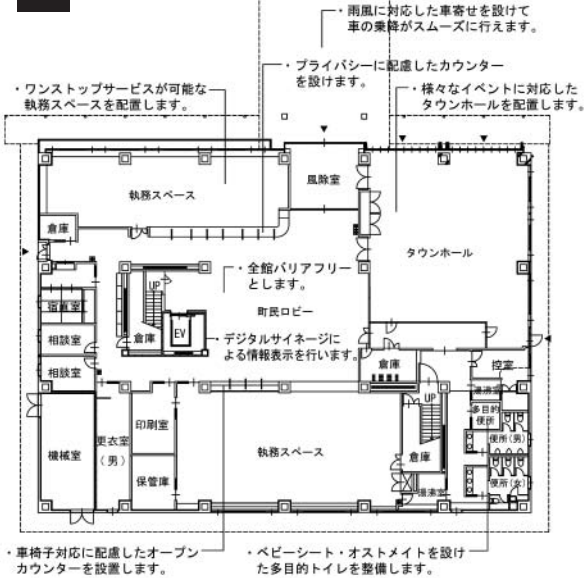
平成26年度～平成28年度 建設工事

お問い合わせ先

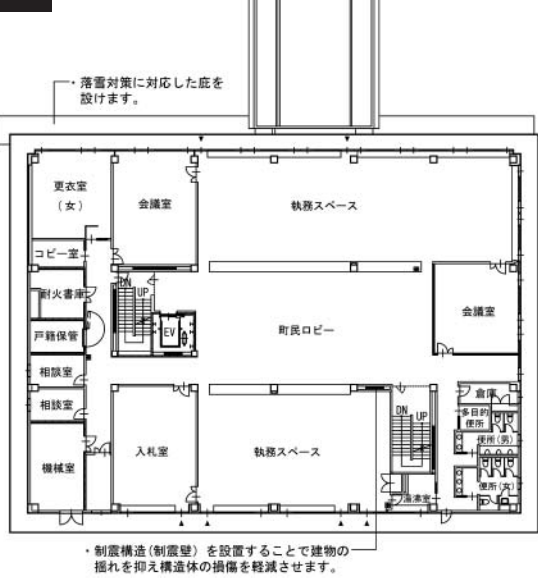
役場総務課 電話 0854-54-2505

平面図

1F



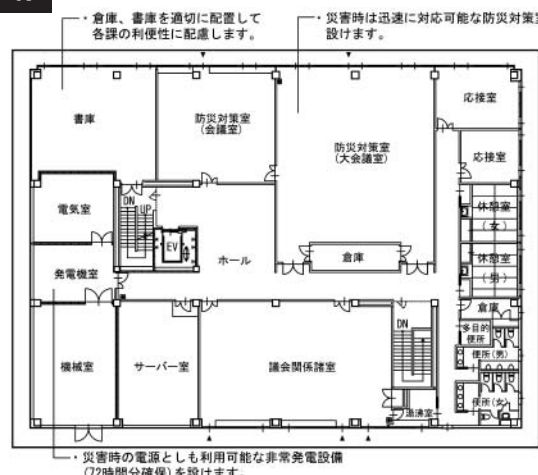
2F



3F



4F



平面・構造計画

執務空間は壁の少ないオープンスペースとすることで、視認性を高めると共に機構改革にも柔軟な対応が可能です。

プライバシーに関わる相談に対応できる個室型の相談室を設けます。

大小異なる会議室を設けて、あらゆる利用形態に対応できる計画とします。

多くの町民が利用する庁舎は、災害時の防災拠点施設でもあることから、災害が発生した際にも機能が麻痺することなく迅速に対策業務が行えるように、耐震構造(重要度係数二五)に加え、地震エネルギーを抑制する制震構造(制震壁)を採用します。

■新仁多庁舎の概要(実施設計)

構造	鉄骨造(一部鉄骨鉄筋コンクリート造)
規模	地上4階建
駐車場	60台(来客用)
建築面積	1,469平方メートル
延床面積	4,624平方メートル
総事業費	25億円程度
(造成工事・解体工事・外構工事を含む)	

※財源内訳
合併特例債 : 20.9 億円
基金 : 3.0 億円
一般財源 : 1.1 億円



(町民ロビーイメージ)



(タウンホールイメージ)